

生徒会役員選挙

12月14日（水）6校時、生徒会役員選挙が行われました。



↑ 候補者演説、応援演説は放送で



↑ 立候補者はマニフェストについて熱く語ります



↑ さはこの丘の学び舎には青い空が広がっています

生徒会役員選挙（校長挨拶）

まずは、本日の生徒会役員選挙に向け、さまざまな調整・準備に取り組んだ、選挙管理委員会の皆さんにお礼申し上げます。

さて、生徒会組織は、生徒による組織であり、学校における中心的な組織の一つです。生徒会本部はもちろん、さまざまな部、委員会などから成り立っています。

生徒会本部、部、委員会などに属する生徒一人一人の頑張りが生徒会活動の根幹です。

こうした生徒一人一人の奮闘努力がいわき湯本高校という新しい学校づくり、いわき湯本高校という新しい風を吹かせることにつながるのです。

本日の生徒会役員選挙は、さはこの丘からいわき湯本高校という新しい風を吹かせるためのリーダーを選ぶことです。

生徒会役員の皆さんには、リーダーシップを発揮し、地域に愛されるいわき湯本高校をつくりあげるリーダーであって欲しい。

しかし、リーダーだけ頑張っても何もできません。

リーダーには、リーダーを支える人が必要です。

リーダーを支える人は、清き一票を投じる生徒の皆さん一人一人です。

リーダーとリーダーを支える人が「心をつにして」力を合わせていくことが生徒会活動においては重要です。

生徒の皆さん一人一人が「心をつにして」さまざまな生徒会活動に取り組み、すばらしい学校生活を送ることが、いわき湯本高校の歴史をつくりあげるので

本日の生徒会役員選挙は、こうした生徒会活動の基本を確認することでもあります。

いわき湯本高校という新しい風をさわやかに吹かせよう。

「明日への扉を開き、新たな時代（とき）」を、さあ、ともに行こう。

輝く未来に向かって、頑張れいわき湯高生。